

## 保健所は「有事対応の余力乏しく」業務逼迫 コロナ有識者会議報告書

06/15 毎日新聞

新型コロナウイルス感染症対応を検証する政府の有識者会議（座長・永井良三自治医科大学長）は15日、課題と改善策に関する報告書をまとめた。2009年に新型インフルエンザの流行を経験しながら、平時に危機意識が薄れて保健・医療提供体制の構築が具体化されず「対応が不十分だった」と指摘。一元的に対策を担う司令塔組織を政府内に発足させ、事前準備の具体策を講じるよう求めた。報告書は▽医療提供体制▽保健所▽検査▽新型インフルエンザ等対策特別措置法（特措法）に基づく措置——など9項目について対応を整理。歴代政権幹部や政府関係者をヒアリング対象としておらず、国民生活に多大な影響を与えた個別政策の意思決定過程は解明されていない。

医療提供体制については、新型インフルエンザを念頭に病床確保や入院調整の行動計画は作られたものの、地域で医療機関ごとの役割が明確でなく、病床確保を担保する法的措置もなかったと指摘。かかりつけ医が関わる仕組みが弱く、発熱外来の拡充や宿泊・自宅療養者への医療体制の確保に時間を要したとした。これらを踏まえ、平時から役割分担の明確化や法的対応などが必要とした。

保健所は、設置数の大幅減と情報通信技術（ICT）化の遅れなどで「有事に対応するための余力に乏しい状態」で業務逼迫（ひっばく）を招いたと分析。役割の見直しや、他部署や外部への委託を可能とする体制づくりを求めた。検査数の不足は、民間を含めた体制の抜本的強化が必要とした。

デジタル化の不備も改めて指摘。感染症対策の根拠となる患者の発生状況やウイルスの特性など必要な疫学情報が広く共有されず、国や都道府県などで統一性もなく分析が困難だったとして「わが国のデジタル改革の遅れは深刻で、早急な改革が必要」とした。

### 今日のyoutube紹介下線をクリック

●東京都 新たに1819人の感染発表 先週木曜日の1876人から57人減 新型コロナ  
<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/72039?display=1>

●封鎖解除後も厳戒態勢 “陰性証明” 提示義務づけ 中国・上海  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/58d02ba211c3e888bc104f71cfc4b484e57d14a4>

●新型コロナウイルス感染判明で突然の出産 思い描いていたものとは・・・母親語る  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/636824f82c84693faf6bd52ae67daaf724d12d28>

●新型コロナの出口戦略感染症法上の分類5類相当に下げるとどうなる？問題は【福井】  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/12abbb25c69baa69eb2eba933575244832d7e88c>

●日本医師会会長 コロナ禍 “平時から備えなかった”  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/d6ca754caf54e34e27d301cd24409e572bd4ab10>

●5類にしない本当の理由とは？コロナ騒動を終わらせたくない人たち・  
<https://www.youtube.com/watch?v=6a2iRUMSHrA>

●自民党の闇コロナ利権と参院選と | 参政党  
[https://www.youtube.com/watch?v=LLiuC\\_X1PIU](https://www.youtube.com/watch?v=LLiuC_X1PIU)

### 今日のPDF紹介下線をクリック

●感染症対策一元化狙う 新組織、日本版CDC創設 問われる実効性

●新型コロナ 今も残る「2度目の後遺症」の心配

●コロナなど感染症対策 司令塔・病床確保になお課題